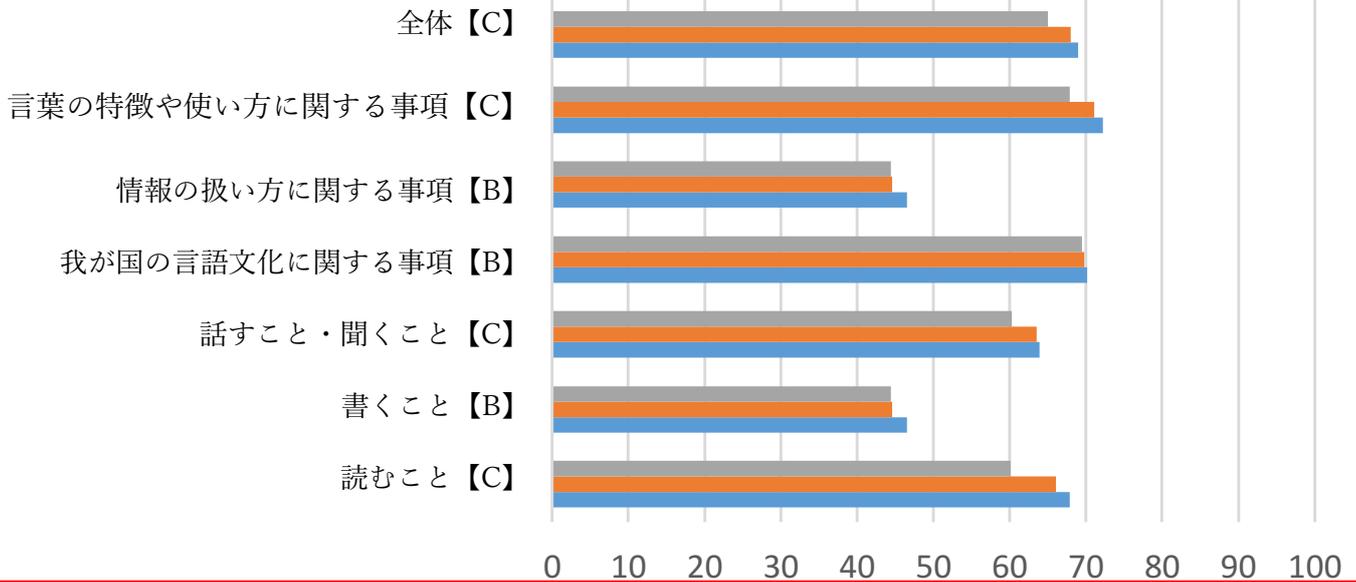


国語

■ 倉吉市 ■ 鳥取県 ■ 全国



全体平均正答率は、全国平均を4.0ポイント、県平均を3.0ポイントを下回りました。

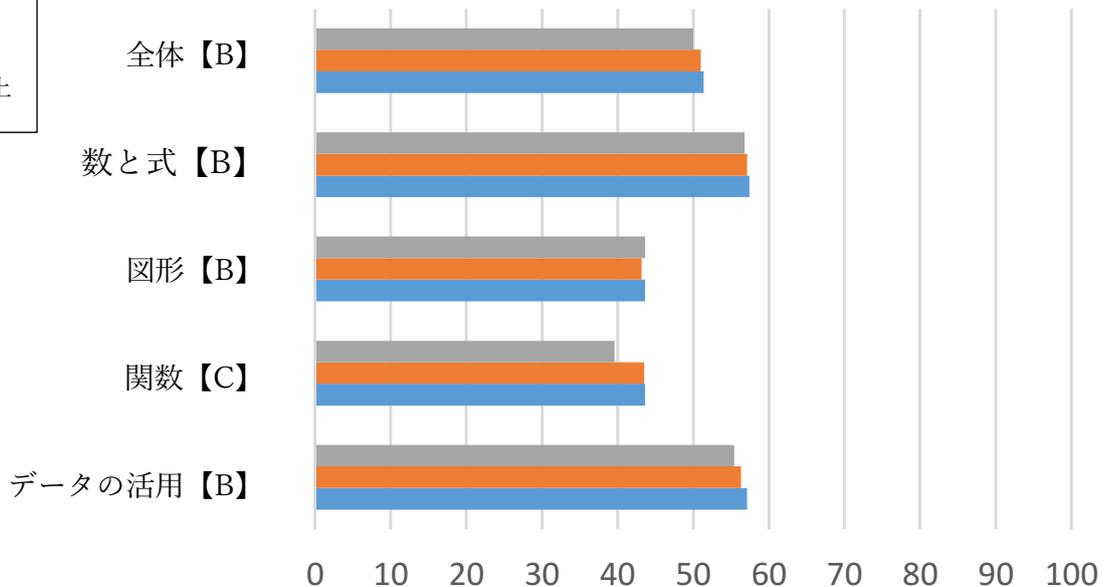
- ・「我が国の言語文化に関する事項」のうち、「行書の特徴を理解する」ことがよくできていました。
- ・「言葉の特徴や使い方に関する事項」のうち、「表現の技法について理解する」ことや「読むこと」のうち「場面と場面、場面と描写などを結び付けて内容を解釈する」ことについて、全国平均や県平均と比べて低い数値でした。

評価について

- A：全国平均+3%以上
- B：全国平均同等から
+ - 3%まで
- C：全国平均-3%以上

数学

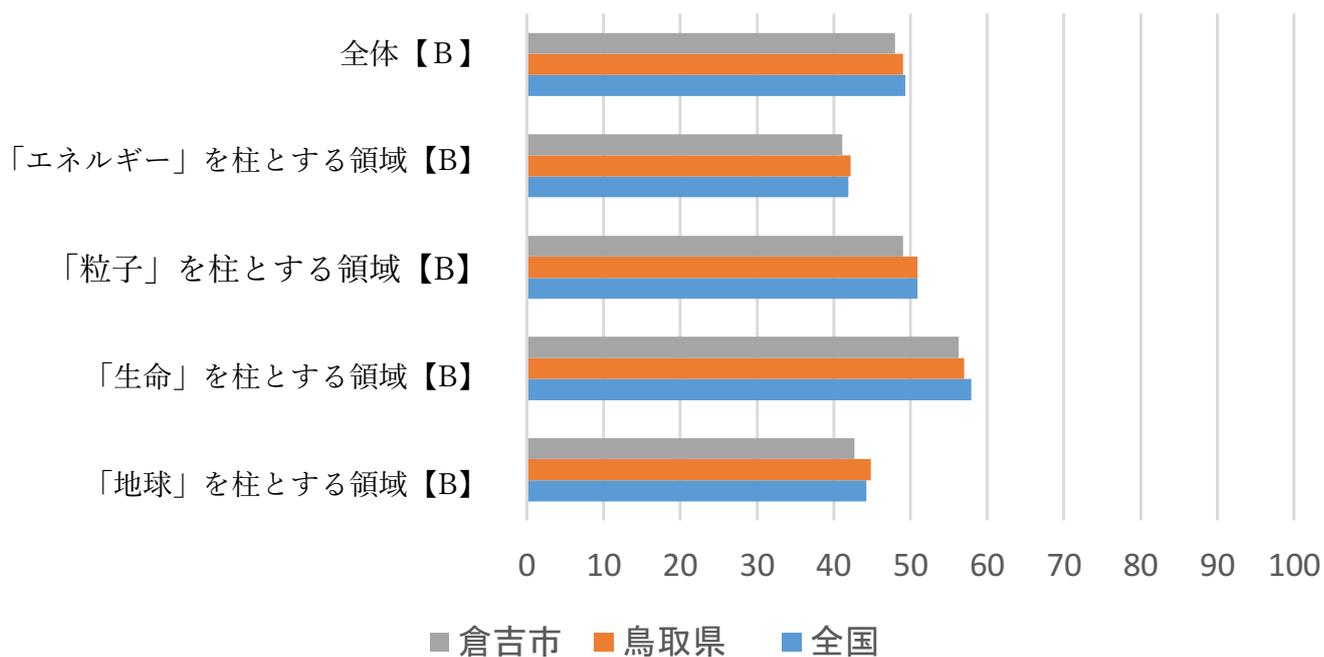
■ 倉吉市 ■ 鳥取県 ■ 全国



全体平均正答率は、全国平均を1.4ポイント、県平均を1.0ポイント下回り、ほぼ平均レベルの学力でした。

- ・「数と式」の問題のうち、「自然数を素数の積で表す」ことがよくできていました。
- ・「数と式」の問題のうち、「目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明する」ことや「関数」の問題のうち「事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する」ことについて、全国平均や県平均と比べて低い数値でした。

理科



全体平均正答率は、全国平均を 1.3 ポイント、県平均を 1.0 ポイントを下回りました。

- ・「地球を柱とする領域」のうち、「気圧、気温、温度の変化をグラフから読み取り、雲の種類と関連付けて、適切な天気図を選択する」ことがよくできていました。
- ・「地球を柱とする領域」のうち、「上空の気象現象を地上の観測データを用いて水損した考察の妥当性について判断する」ことの正答率が、全国平均や県平均と比べて低い数値でした。